

実技検査の受け方

建 築 科

- 1 指示があるまで、下の問題用紙を見てはいけません。
- 2 持ってきた用具を確かめなさい。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">(1) シャープペンシル1本以上（芯は、0.5mmのHBまたはH）(2) 三角定規 1組(3) 目盛りのついた定規（15cm程度、三角定規でもよい）(4) コンパス(5) 消しゴム |
|--|

- 3 指示があったら、問題用紙（1枚）と画用紙（1枚）がそろっているか調べなさい。問題用紙はオモテだけに印刷してあります。もし、やぶれていたり、印刷のわるいところがあったりした場合は、手をあげて監督の先生に言いなさい。そのあと、指示に従って始めなさい。
- 4 検査時間は45分です。20分過ぎたときと、残り5分になったときに、監督の先生から連絡がありますから、検査中に時間をたずねてはいけません。
- 5 画用紙の追加はありません。ハサミで切る前に、よく確認してから切り取りなさい。
- 6 検査中になにか困ったことがあった場合は、手をあげて監督の先生に言いなさい。
- 7 画用紙の残りは、いっさい持ち出してはいけません。
- 8 早く終わった人は、終了の指示があるまで静かに待っていなさい。

問題用紙

建築科

【問題】

底面の2辺の長さが80mmと100mmで、高さが45mmの直方体Aの上に、底面の2辺の長さが40mmと100mmで、高さが35mmの直方体Bをのせます。ただし、のせ方については直方体Aと直方体Bのそれぞれの底面を下にし、100mmの辺が一致するようにします。こうしてできた立体（8面）の展開図をかき、組み立てなさい。

【立体を組み立てる上での注意事項】

1 画用紙の使い方について

- (1) 画用紙のオモテ・ウラのどちらを使用してもかまいません。
- (2) 画用紙の向きは、タテ・ヨコのどちらでもかまいません。

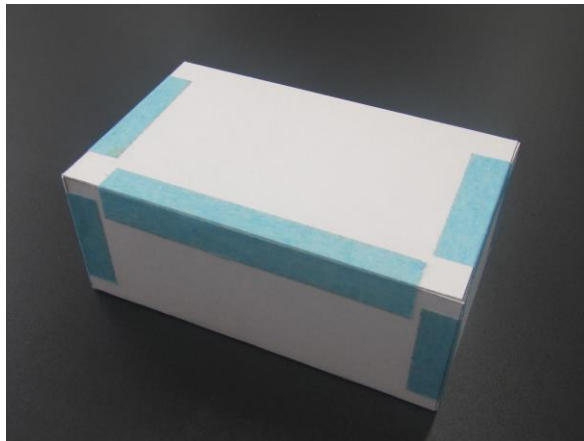
2 展開図について

- (1) 8つの面がつながるようにかきなさい。
- (2) 展開図をかいた線は、消す必要はありません。
- (3) のりしろは必要ありません。

3 組み立てについて

- (1) 展開図の8つの面がつながるようにハサミで切り取りなさい。
- (2) 展開図をかいた線が外側になるようにし、工夫して折り曲げなさい。
- (3) 接続する辺には、セロハンテープが重ならない程度にきれいに貼って組み立てなさい。

※写真は実物とは異なります。



- (4) 受検番号を上面にかきなさい。